

皆さんのエコ活動を応援します！

相模原市立 環境情報センター

環境情報センターの子ども向け、親子向けイベントをご紹介します
最新のイベント情報は環境情報センターのホームページや
広報さがみはらでチェックしてね！

こども こどもエコクラブ交流会

こどもエコクラブは子どもならだれでも参加できる環境活動のクラブです。交流会として毎年「セミのぬけがら調査」をしています。ほかにも楽しいイベントを企画。君もメンバーになろう！



おやこ 環境学習講座



親子で環境を楽しく学べる講座です。これまで、「ふれあいどうぶつ写真会」や「木と実と葉っぱでビンゴしよう」、「カブトムシと友達になろう」などのイベントを開催しました。

こども 夏休み環境学校

2019年はLEDを使ってスカイツリーの模型を作ったり、海ごみ問題を学びながらビーチグラスで写真立てを作る講座などを開催しました。参加した皆さんには「修了証」をお渡ししています。



環境情報センター NEWS

冬号



令和3年1月1日発行

発行：相模原市立環境情報センター
指定管理者
株式会社ウイツコミュニティ

かむ

どく 毒

さ 刺す

外来生物ってなに？

人間によってもともと生活していた以外のところに移動させられた生物を「外来生物／外来種」「侵入生物／侵入種」「移入生物／移入種」などといいます。

国外から来たものだけを指すのではなく、同じ国内の別の地域から来たものも「外来生物」になります。

「外来生物」が移動先で継続して子孫を残すようになることを「定着」または「帰化」といいます。

「外来生物」はその土地の生態系・農林漁業・人間の健康や日常生活などに対して悪い影響をおよぼすことがあります。大きな影響をおよぼすものを、特に「侵略的外来生物」といい、世界的な問題となっています。

このNEWSでは、外来生物の中で人間に危害を加える可能性のあるいきものを「危険外来生物」として取り上げました。

きょうぼう 凶暴

病気

トゲ

せま くる 迫り来る！

危険外来生物

環境のちよこつと話 No.34

日本のオオスズメバチがアメリカで大暴れ！

日本にやってきた危険外来生物をご紹介しましたが、実は日本から海外に持ち出されてしまった危険生物もあります。



アメリカで「殺人バチ」として恐れられているのは日本ではおなじみのオオスズメバチ。2019年12月にワシントン州で初めてオオスズメバチの生息が確認されました。その後、2020年10月に、捕獲した個体に無線機をつけて放し、巣の場所を特定。駆除に成功したそうです。

オオスズメバチは日本を含む東アジアを中心に分布しています。雑木林の土の中や木のうろなどに暮らしています。その大きさは世界最大で、大きなあごと毒針を持ち、他の昆虫を襲ったり、小型のハチの巣を全滅させてしまうこともあるそうです。刺されると激しい痛み、赤み、腫れが生じます。アナフィラキシーショックにより日本では毎年10～20人程度が死亡している、危険なハチです。

もしアメリカで定着してしまえば、人間に対して危険だけでなく、アメリカのミツバチや他の昆虫を襲って、生態系のバランスを崩してしまうでしょう。

相模原市立 環境情報センター

〒252-0236
相模原市中央区富士見 1丁目3番41号
TEL. 042-769-9248 FAX. 042-751-2036

- Eメール kankyo@eicwits.com
 - ホームページ <http://eic-sagamihara.jp/>
 - 開所時間 午前9時～午後5時
 - 休所日 毎週木曜日、年末年始、施設点検日
- フェイスブックもみてね！



交通

- JR相模原駅から
① 徒歩約20分
② バス「市役所前」下車徒歩2分
「ウェルネスさがみはら前」下車すぐ
 - JR上溝駅から
① バス「市役所前」下車徒歩2分
 - 車でお越しの方
環境情報センター及び周辺の市役所駐車場をご利用ください
(2時間までの駐車は無料)
- なるべく公共交通機関をご利用ください。



いかがでしたか？他にもいろいろなテーマのセンターNEWSがありますので、ぜひお立ち寄りください。

この印刷物の紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています

外来生物はなにが問題なの？

- いろいろないきものがいたほうがにぎやかに
なっているんじゃない？
- 他の地域からやってきたいきものは、もともと保
たれていた自然のバランスを崩してしまうんだよ。
- 在来生物への影響
 - すみかや食べ物をうばう
 - 食べてしまう
 - 雑種が生まれる
- 自然だけじゃなく私たち人間にも影響がある
んだね。
- 人間への影響
 - 危害を加える（かみつく、病気をうつすなど）
 - 産業への被害（農作物を食いあらす）

どうしてやってきたの？

- 人間が持ちこむ場合と、ものなどにまぎれてやっ
てくる場合があるんだ。
- わざと海外から持ち込んだもの
 - 食べるため：ウシガエル
 - ペットとして：アライグマ、カミツキガメ
 - 観賞用：オオキンケイギク
 - 天敵として：マングース（ハブを退治しようとした）
- 気づかずに入ってきたもの
 - 旅行者にくっついて
 - 船などの乗り物にまぎれて
 - 輸送のためのコンテナに付いて
 - 木材や植物などの荷物に入って
- いろいろな理由があるのね。

どんな対策がされているの？

- 2005年に「外来生物法」が施行されて、次のこと
が禁止されたんだよ（国から許可を得た場合をのぞく）。
- 特定外来生物を…
 - 「飼うこと」「運ぶこと」「保管すること」
 - 「輸入すること」「放すこと」「ゆずること」
- 特定外来生物って？

「外来生物法」では、日本国外からきた外来生物の
うち、とくに日本の自然環境や在来生物、人間の生
命や産業などに被害をおよぼすものや、そのおそれ
があるものを「特定外来生物」に指定しているんだ。

さがみエコはらなかま 「アメリカオニアザミ分布調査」
相模原市自然環境観察員制度

自然環境観察員は、市民ボランティアとして相
模原市のいきものや自然を調べています。
毎年テーマを決めて観察員みんなでやる「全体
テーマ調査」では、ツバメの巣、セミの鳴き声、
タンポポの分布を定期的に調べています。
今年は、外来植物をテーマにしました。今回は
アメリカオニアザミが市内の「どこに」「どれ
くらい」生えているのかを調べました。
市内を1km×1kmのどぼんの目のように分け
て、それぞれが担
当の場所に行って
歩きながらアメリ
カオニアザミを探
す、というやり方
で行いました。
みんなの調査結果を集めてみたところ、大きな
道路沿い、家の庭、会社の敷地、公園、空き地、
畑のまわりなどいろいろな場所に生えているこ
とがわかりました。街中で多く、自然豊かな山
間部にはあまりありませんでした。とても大き
く成長した株や、一か所にたくさんのアメリカ
オニアザミが生えている場所もありました。
このような相模原市全体で長い間にわたる調査
を専門家が一人するのはむずかしいことです。
たくさんの市民が参加することで「広い範囲」、
「同時にたくさんの地点」、「長い年月の変化」につ
いて調べることができます。また、一緒に調査
を行う仲間がいることもとても大切です。
中学生になったら自然環境観察員の活動に参加
することができるので、ぜひ相模原の自然を一
緒に見守りましょう！



外来生物について、
正しく知ることが
大切だよ！

外来生物ニギャラリー

監修：相模原市立博物館学芸員 秋山幸也

アライグマ 特定外来生物

ほ乳類 ネコ目 アライグマ科・体長40~60cm
危険 凶暴・病気を運ぶ



近づいたら、かむよ！

原産地/北アメリカ~南アメリカ北部
日本国内の分布/千葉県、静岡県で定着している
相模原市では/近年では2017、2018、2020年に1頭ずつ、
公園や河川で発見されている。定着は確認されていない。

なんでも食べちゃうやっかい者

ペットとして連れてこられたけど、性格があらく、
大きくなるので飼いきれず放したものが日本各地で
見つかっています。するどいくちばし状の口でかみ
つきます。固い竹もくだしてしまうほどのかむ力
があるので、絶対に手を出してはいけません。
水辺の在来の生きものをたくさん食べてしまいます。
肉はからあげにするとおいしいらしいけど、自分で
つかまえて料理しようとしちゃだめだよ！

原産地/ヨーロッパ
日本国内の分布/北海道~四国
相模原市では/市内に定着

美しい花、でもトゲがある

輸入した牧草や穀物にまぎって日本に入ってきた
た。葉や茎の全体にするどく長いトゲがあります。
相模原では大きな道路沿いや線路沿いによく見ら
れます。
花はきれいですけど、放っておくと大きく成長し、ぬ
き取るのは難しくなります。綿毛のついた種を作っ
て周囲に飛ばし、どんどん増えます。

カミツキガメ 特定外来生物

は虫類 カメ目 カミツキガメ科・こうらの長さ約50cm
危険 かみつく



オイラを捨てた飼い主
ゆるさないぞ

アメリカオニアザミ 生態系被害防止外来種

キク科・草丈 50~100cm
危険 トゲ



近づくとケガするぞ

ハイロゴケグモ 特定外来生物

クモ類 クモ目 ヒメグモ科・体長7~10mm

危険 毒がある、かむ

原産地/オーストラリア、中南米、太平洋島しょ
日本国内の分布/関東地方~九州の各地、沖縄県
相模原市では/市内に定着していると考えられる。

オスミスともにも毒をもつ

地味な茶色がかかった色のクモですが、かまれると激しい痛みや
体の不調を起こします。メスのほうが大きく、毒も強いです。
※ハイロゴケグモとセアカゴケグモは似たような環境に住み
ます。穴やすき間などのせまい場所が好きで、街の中の側溝、
かべの割れ目、自動販売機や大きな石の下などに巣を作ります。



写真提供：相模原市立博物館

セアカゴケグモ 特定外来生物

クモ類 クモ目 ヒメグモ科・体長7~10mm

危険 毒がある、かむ



写真提供：環境省

あたしホントはこわがりなの…

ヒアリ 特定外来生物

こん虫類 ハチ目 アリ科・体長2.5~6mm(働きアリ)

危険 毒がある、刺す



写真提供：森 英章(一財)自然環境研究センター

原産地/南アメリカ
日本国内の分布/なし(兵庫県、福岡県、大阪府、愛知県、
神奈川県、東京都などで発見されています)
相模原市では/未確認

忍びよる小さな「火」アリ(ファイヤーアント)

おなかに毒針をもち、刺されるとやけどをしたように痛
むことからファイヤーアント「火アリ」と呼ばれています。
船や飛行機の貨物にまぎれてやってきました。
刺されると焼けるような強い痛みがあり、体質によっ
ては強いアレルギー症状で死んでしまうこともあります。
人やペットへの健康被害のほか、生態系への影響も心
配です。また、農作物や電気設備をかじるなど、経済
的な影響もあります。

外来生物って悪いヤツなんだね!?



それはちがうよ。
いきものたちが悪さをしようとしてるわけ
じゃないんだよ。人間のせい
でもともとのすみかか
ら連れてこられてしま
ったために問題が起こっ
ているんだ。

これ以上ふやさないために
私たちも気をつけなとね。



あぶないよ
気をつけて!

【もしセアカゴケグモを見つけたら…】
手を出してはいけません。在来他のクモ
と見分けにくいので、専門家にみてもらう
必要があります。市役所の水みどり環境課
または生活衛生課に連絡してください。
相模原市役所
水みどり環境課 tel.042-769-8242
生活衛生課 生活衛生班 tel.042-769-8347

【もしヒアリを見つけたら…】
ヒアリかどうか判断するのは難しいので、
もしヒアリかも?と思ったら、さわらずに
市役所またはヒアリ相談ダイヤルに連絡し
てください。
アリの集団や巣を見つけた場合は刺激して
はいけません。死がいであっても素手でさ
わってはいけません。
ヒアリ相談ダイヤル tel.0570-046-110

環境情報センターの
図書コーナーにあります。

「侵略! 外来いきもの図鑑」
もてあそばれた者たちの逆襲
五箇 公一 監修
絵と文 ウラケン・ボルボックス
PARCO 出版刊



「危険 SOS! 外来生物図鑑」
知る! 見る! 捕まえる!
加藤 英明 著 世界文化社刊



「危険生物・外来生物 大図鑑」
今泉 忠明 監修
あかね書房刊